



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月7日

上場会社名 第一化成株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4235 URL http://www.dkktokyo.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 淳文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山本 一良 TEL 042-644-6516
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,299	12.3	298	29.9	373	32.8	237	29.6
26年3月期第2四半期	2,048	20.2	229	—	281	—	183	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 246百万円 (37.1%) 26年3月期第2四半期 179百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	42.44	41.65
26年3月期第2四半期	32.74	32.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	4,025	2,880	71.4	514.15
26年3月期	3,725	2,699	72.3	481.94

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,873百万円 26年3月期 2,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,545	7.8	568	14.5	728	18.4	465	16.5	83.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想につきましては、本日（平成26年11月7日）公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	6,800,000株	26年3月期	6,800,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,212,035株	26年3月期	1,210,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	5,588,199株	26年3月期2Q	5,589,412株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策効果により外国為替相場が6年ぶりに1ドル=110円に近づく状況となり、日本商品の輸出競争力が増していることを背景として製造業を中心に雇用改善の兆しが見えており、回復基調で推移いたしました。

このような経済状況のもとで当社グループは、本革価格の高騰、動物愛護問題、塩ビ製品の焼却処理に伴うダイオキシン等の環境問題などを背景に、高級ポリウレタン合成皮革としての当社製品へのニーズが年々高まっていることを追い風として販路を拡大してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22億99百万円(前年同四半期比12.3%増)、営業利益は2億98百万円(前年同四半期比29.9%増)、経常利益は3億73百万円(前年同四半期比32.8%増)、四半期純利益は2億37百万円(前年同四半期比29.6%増)となりました。

用途別売上概況は、次のとおりであります。

① 家具・車輛用

米国の販売代理店との協力により、顧客要望に沿った商品開発及び改良を進めてまいりました。航空機の買い替え需要や自動車メーカー向けの用途が安定して推移したことに加え、外注生産による製品供給力アップにより家具・車輛用全体の供給量が増加しております。

この結果、家具・車輛用の売上高は17億22百万円(前年同四半期比13.4%増)となりました。

② 手袋用

ゴルフグローブ用、乗馬手袋、作業手袋において既存商品の改良、カラーラインナップの拡充や新商品を投入したことにより販売高の増加を図りました。

この結果、手袋用の売上高は2億73百万円(前年同四半期比32.2%増)となりました。

③ その他用

衣料用では欧米市場で人工皮革の需要が急上昇しており、当社製品は品質・機能面において競合他社に比べ高い評価を得ております。大手アパレルからの引き合いが多数寄せられているものの、十分な供給量が確保できない状況において、ファッショントレンド等を考慮し、慎重に対応しております。

この結果、その他の売上高は2億82百万円(前年同四半期比5.4%減)となりました。

④ 溶剤(DMF)

製品製造の過程において使用された溶剤(DMF)を回収し、再利用によるコストダウンをはかりながら回収余剰分の販売をしており、売上高は21百万円(前連結会計年度比9.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は25億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億82百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が3億28百万円減少したことによるものであります。固定資産は14億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億82百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の取得により4億99百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は40億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億99百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は10億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億72百万円増加いたしました。これは主に買掛金が66百万円、短期借入金が2億円増加し、未払法人税等が1億6百万円減少したことによるものであります。固定負債は1億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金の減少48百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は28億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億81百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益2億37百万円の計上に対し剰余金の配当67百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.4%(前連結会計年度末は72.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間においては外注生産の拡大、米国を中心とした需要の増加に加え為替相場が円安基調で推移したことにより当初の業績予想と実績に差異が生じました。また、上半期までの実績、現在の受注状況及び市場動向を慎重に検討した結果、通期の業績予想も併せて修正いたします。

詳細につきましては、本日(平成26年11月7日)公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法について、従来、当社は定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

この変更は、生産設備における有形固定資産の使用実態を見直した結果、今後もさらに安定的な稼働が見込まれることが予想されることから、定額法がより経済的便益の費消を適切に表すとの理由によるものであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の減価償却費が7百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,247,682	919,137
受取手形及び売掛金	1,183,855	1,260,300
商品及び製品	134,630	171,343
仕掛品	23,826	51,514
原材料及び貯蔵品	73,967	84,343
その他	111,434	106,323
流動資産合計	2,775,397	2,592,962
固定資産		
有形固定資産		
土地	213,262	540,912
その他	303,854	475,434
有形固定資産合計	517,116	1,016,346
無形固定資産	12,910	15,064
投資その他の資産	419,625	400,664
固定資産合計	949,652	1,432,076
資産合計	3,725,050	4,025,038
負債の部		
流動負債		
買掛金	218,137	284,933
短期借入金	300,000	500,000
未払法人税等	185,615	79,018
賞与引当金	29,820	40,093
役員賞与引当金	16,500	14,000
その他	118,458	122,772
流動負債合計	868,532	1,040,817
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,398	17,860
退職給付に係る負債	88,445	80,546
繰延税金負債	2,078	4,896
固定負債合計	156,921	103,303
負債合計	1,025,454	1,144,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	415,500	415,500
資本剰余金	240,120	240,120
利益剰余金	2,618,213	2,788,304
自己株式	△588,421	△588,917
株主資本合計	2,685,411	2,855,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,296	10,077
為替換算調整勘定	4,096	7,942
その他の包括利益累計額合計	8,392	18,020
新株予約権	5,791	7,890
純資産合計	2,699,596	2,880,918
負債純資産合計	3,725,050	4,025,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,048,040	2,299,518
売上原価	1,584,004	1,724,160
売上総利益	464,036	575,357
販売費及び一般管理費	234,272	276,882
営業利益	229,763	298,475
営業外収益		
受取利息	20	23
受取配当金	842	931
持分法による投資利益	41,067	71,110
その他	11,026	4,092
営業外収益合計	52,957	76,157
営業外費用		
支払利息	1,447	984
その他	71	88
営業外費用合計	1,518	1,073
経常利益	281,201	373,559
特別利益		
新株予約権戻入益	7,338	—
特別利益合計	7,338	—
特別損失		
固定資産除却損	1,329	682
電話加入権評価損	276	—
特別損失合計	1,605	682
税金等調整前四半期純利益	286,934	372,877
法人税、住民税及び事業税	110,180	111,785
法人税等調整額	△6,267	23,931
法人税等合計	103,913	135,716
少数株主損益調整前四半期純利益	183,021	237,160
少数株主利益	—	—
四半期純利益	183,021	237,160

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	183,021	237,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	653	5,781
為替換算調整勘定	△3,686	3,846
その他の包括利益合計	△3,033	9,627
四半期包括利益	179,987	246,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,987	246,788
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	286,934	372,877
減価償却費	31,068	25,887
株式報酬費用	2,098	2,098
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,717	10,273
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,875	△2,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	491	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△7,898
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,120	△48,538
固定資産除却損	1,329	682
減損損失	276	—
新株予約権戻入益	△7,338	—
受取利息及び受取配当金	△863	△949
支払利息	1,447	984
持分法による投資損益(△は益)	△41,067	△71,110
売上債権の増減額(△は増加)	△1,550	△76,444
たな卸資産の増減額(△は増加)	18,633	△74,776
仕入債務の増減額(△は減少)	11,423	66,795
その他	△11,912	△31,021
小計	296,932	166,360
利息及び配当金の受取額	57,572	87,238
利息の支払額	△1,409	△947
法人税等の支払額	△71,716	△221,063
法人税等の還付額	1,225	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,604	31,589
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△42,487	△512,978
無形固定資産の取得による支出	△225	△9,286
その他	△8,002	40,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,715	△482,051
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△30,480	△10,440
自己株式の取得による支出	△28	△495
配当金の支払額	△39,205	△67,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,714	121,915
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	162,175	△328,545
現金及び現金同等物の期首残高	864,259	1,247,682
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,026,434	919,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

当社グループは、合成皮革製品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。